

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

千石・白山まちづくり

エレベーター表示される千石・白山駅出入口に

気がつかれましたか? 「駅エレベーターはA5出入口にあります」という案内板が千石・白山駅の全出入口についたのを。10月29日に小竹前都議と区議団・住民の方々が都の交通局電車部と交渉し、さっそく実現したものです。

12月9日に約1年半ぶりに道路問題で住友側の説明会があった。地下住居全面撤去の新計画案。だが小型車使用で工事期間が3年余。大型車で2年。実際にはもっと年月かかるのではと、再検討が約束された。

植物園と住友マンション

障害をもった学童を放課後預かる施設が、17年7月を目途に開設予定です。保護者が仕事以外の不在時に預かり、保護者の心身の負担軽減を図るものです。

放課後施設決まる林町小に障害児の

こうだ久美子の委員会報告

今回は清掃・リサイクル委員会です

◆廃プラスチックのサーマルリサイクル(燃やして熱回収する)へ国や東京都が動いているが、枯渇性資源の石油でペットボトル等を作らせない、発生抑制に向かうべき。問題の多い「容器包装リサイクル法」の早期改正を主張しました。

◆東京都が、年間26万トン発生するエコセメントやスラグ(焼却灰をガラス化した物)―猛毒のダイオキシンや重金属が濃縮して閉じ込められている―を道路舗装等に使用し始めているが、問題があるのではないか。日本の酸性雨で有害物質が溶出する実験データもあるので、区は安全性を独自検証するべきだ。スラグの道路舗装使用は慎重にすべきだ。

◆都が検討している家庭ゴミの有料化は、先行自治体で、ゴミ減量に必ずしも結びつかない(数年で元にもどる)とか、税金の二重取りになる等の問題がある。可燃ゴミの40%を占める、生ゴミ減量化の方策を立てる等の真のゴミ減量化こそ検討すべきだ。など議論しました。

無料法律相談

- ①毎週木曜 PM3時~5時 小竹ひろ子 事務所 ☎(3815)9301
- ②毎月第3木曜 PM6:30~ 白千会事務所 宮長スタジオ ☎(3942)0233

こうだ久美子活動日誌

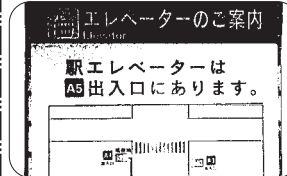
- 10月 1日 地域行動/教育基本法ネット会議
- 2日 心身障害者合同運動会(六義園)
- 3日(日) 会議
- 4日 会議/男女平等参画推進会議傍聴
- 5日 区立中学校視察
- 6日 予算要望書作成
- 7日 朝千石駅宣伝
- 9日 千石保育園運動会参加
- 11日 前座座談会
- 12日 教育基本法会議
- 13日 区議団ニュース編集委員会
- 14日 西原会館、行草地域懇談会
- 15日 朝千石駅/本会議/予算要望書作り
- 16日 区議会報告宣伝/明化小130周年式典参加
- 17日 竹早高校講演会/教育基本法集会参加
- 18日 大塚公園健康まつり
- 19日 千石、白山、エレベーター表示調査/選対会議
- 20日 議員団会議/地域会議
- 21日 教育長に申し入れ
- 22日 朝千石駅/保育懇談/法律相談/日比谷ラッパ会
- 23日 中央防波堤ペットボトル・リサイクル工場視察
- 24日 教育基本法会議
- 25日 明化幼稚園運動会/憲法学習会/会議
- 26日 敬老会参加/地域行動
- 27日 選挙対策会議/次世代育成行動計画説明会
- 28日 自治基本条例説明/団会議/地域会議
- 29日 寿会館まわり/竹早保護者会/中越地震支援行動
- 30日 朝千石駅宣伝/地域行動/区長申し入れ
- 31日 団会議/住友建設部長と会う
- 11月 1日 告別式参列/都交通局交渉/ベアテ・シロタ・ゴードンさんの講演を聞く(九段会館)
- 2日 大塚福祉作業所参観/小石川中高校説明会/教科書問題チラシ配布
- 3日 地域行動/中越地震募金活動
- 4日 湯島天満宮菊まつり参列/会議
- 5日 会議
- 6日 十中学習発表会見学
- 7日 大塚小50周年式典参加/教育基本法会議
- 8日 本駒込幼30周年式典参加
- 9日 白千市
- 10日 景観審議会/会議
- 9日 代表質問原案/切
- 10日 清掃・リサイクル特別正副委員長打ち合わせ
- 11日 西原寿会館存続求め助役交渉
- 12日 代表質問提出/青柳小90周年式典
- 13日 福祉センター/どこが違う?「保育園と幼稚園」参加
- 14日 党会議/お西さんにて販売
- 15日 会議/請願対応
- 16日 文京区実施計画/説明/保健生協介護部と懇談
- 17日 本会議/議会打ち合わせ
- 18日 駅宣/教育基本法会議
- 19日 本会議/議会打ち合わせ/保育のあり協議会防聴
- 20日 党会議
- 21日 十中にて避難所運営訓練
- 22日 本会議/議会打ち合わせ/会議
- 23日 都の宣伝カーで弁土/小石川高教科書問題チラシ配布
- 24日 本会議/議会打ち合わせ/特別委員会準備
- 25日 清掃・リサイクル特別委員会/教育問題会議
- 26日 小日向台町小100周年式典/教育基本法と映画「こはんば」に参加
- 27日 少子化と男女平等参画講演(岡沢恵美教授)参加
- 28日 地域行動/小石川高教科書問題宣伝行動/特別委員会準備
- 29日 少子化対策、青少年問題特別委員会審議
- 30日 障害者団体「スタジオ11」訪問/会議
- 1日 文教委員会傍聴/厚生委員会準備
- 2日 厚生委員会審議
- 3日 歯科受診/自治基本条例勉強会
- 4日 日本共産党本部見学(根津の方々)/生活相談
- 5日 党会議/友人達と忘年会
- 6日 党会議
- 7日 団会議/会議
- 8日 自治基本条例特別委員会審議
- 9日 自治基本条例特別委員会審議/住友マンション建設説明会(林町小)
- 10日 団会議
- 11日 風邪で寝込む/会議
- 12日 本会議/審議
- 13日 本会議/団会議/日本共産党都政学習会
- 14日 駅宣/首都直下型地震について国会で聞きとり
- 15日 団会議/会議
- 16日 団会議/行草問題実行委員会参加



ペットボトル再生工場視察



駅エレベーターで都交渉



エレベーターのご案内



ベアテ・シロタ・ゴードンさんの講演を聞く



白千市にて小竹前都議



景観審議会での視察



中越地震募金活動



サトー・ハチロー記念碑(小日台小)

日本国憲法 第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2005 新春号

こうだ久美子の
日本共産党区議会議員



区議会レポート
議員控室
☎5803-1317 (FAX) 3811-3197
http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/
kouda@jcp-bunkyojugidan.gr.jp



文京区千石2-43-11
☎3946-2218 (FAXも)

日本国憲法の完全実現―そんな社会を目指して力を尽くします。

初春―平和のとりで、憲法と教育基本法の旗高く掲げて

「……この憲法を確定する。」
―この前文を持つ憲法を変え
るための国民投票法(案)が、
今度の国会に提出されます。
さらに、自衛隊は、米国と一
体の海外派兵を主任務にするこ
う、「防衛大綱」が暮れに出
されました。
そんな「戦争の道」は絶対渡
らない、渡らせない―私の誓
いです。



「教育は、人格の完成をめざし、
平和的な国家及び社会の形成者
として、真理と正義を愛し……」
―教育基本法の掲げる「教育
の目的」です。今年、この教育
基本法が変えられようとしてい
ます。「愛国心」を教育の目的
に入れようとして。
そして、「……政府の行為に
よって再び戦争の惨禍が起るこ
とのないやうにすることを決意

4寿クラブ会長陳情 ―西原寿会館を存続して下さい―

11月11日、700余の署名をたずさえて、丸山延寿会、日の丸、西原、西丸の4寿クラブ会長と地元住民の方々20数名で、文京区長に「西原寿会館の存続を求める陳情書」を提出しました。当日は関賢治助役が対応しました。

私は、議会でも「西原寿会館は接道がなく、売却は無理。壊して隣の公園と一体化すると死角が生じ危険な公園になる」と指摘し、区もそれを認めています。先日の厚生委員会に『寿会館と入浴サービスの存続を求める請願』が出されましたが、以下の表の各会派の態度で否決されました。震災時の入浴施設や新たな介護予防施設としても残して活用すべきです。

請願者	会派	共産	新生	自民	公明	市民	無所属
新日本婦人の会	態度	○	×	×	×	○	入浴のみ ○

行説 首都直下型地震に備えよ

11月21日、晴天の日曜日、早朝から第十中学校で避難所運営訓練があり、私も参加しました。中越地震後であり、トイレ、毛布、食料等の備蓄物資の点検、炊き出しなどを現地体験し、備えの重要性を実感しました。

12月14日には日本共産党国会議員団主催で、首都直下型地震について、内閣府からレクチャーを受けました。

関東大震災級(マグニチュード8)は可能性はほとんどなく、中越大地震級(M7)が想定され、夕方6時、風速15m(関東大震災時は台風が接近していた)で震々関東直下型が死者1万2000人の最悪のシミュレーション。説明者の佐藤参事官補佐は、「最重要課題は建物の耐震化」と指摘。耐震補強等を施策の要にする必要があります。

(2、3面に日本共産党区議団の防災関連質問)

子どもたちのために
「戦争のできる国づくり」を許さない

中越大地震・台風・豪雨へのあたたかいご支援ありがとうございます。三九八〇円(12/14現在) 62市70町12村にお届けしました。文京地区委員会は、昨年9次に亘る救援隊を派遣しました。日本共産党によせられた救援募金は、総額一億九三二万